

京都府における医師数の状況について

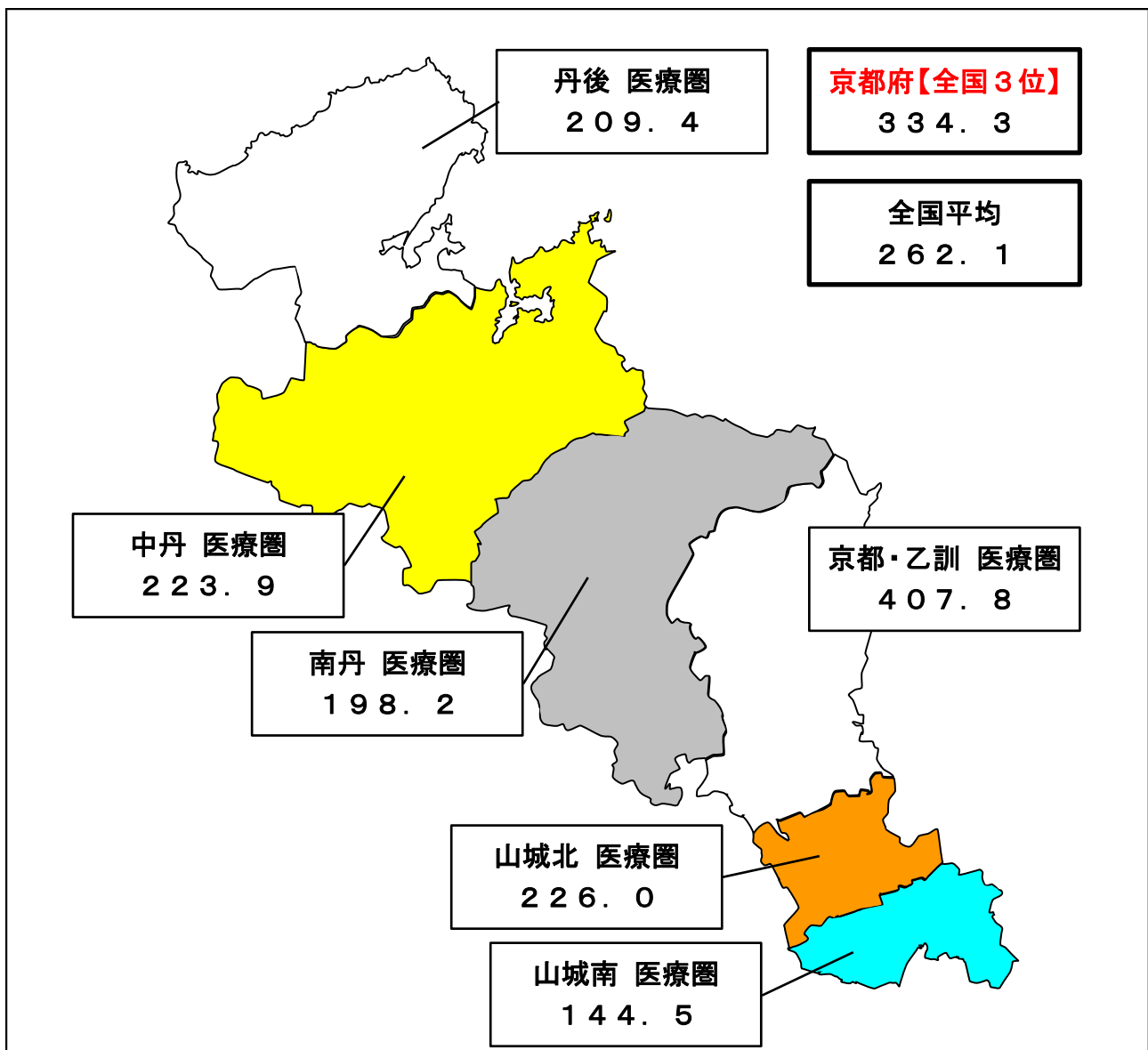
○府全域の医師数は減少傾向。都市部(京都・乙訓医療圏)と他の圏域で乖離。

- ・ 医師数減少の中で、北部地域(丹後及び中丹)でも医師数が減少(R2→R4 ▲16)
- ・ 人口10万人対医師数は、丹後医療圏(209.4)は京都・乙訓医療圏(407.8)の約5割

医療施設従事医師数の推移(いずれも12月末)

	① 令和2年	② 令和4年	②-①	②÷①
北部	612	596	▲16	97.4%
その他	7,964	7,929	▲35	99.6%
合計	8,576	8,525	▲51	99.4%

2次医療圏ごとの人口10万人当たり医療施設従事医師数(令和4年12月末)



(厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師統計」※各年12月31日現在)